

## ★ 道経連会員 限定 ★

# 2022年度 中堅社員向けDX研修会 (全2回)

～デジタル技術等を活用して業務改善を推進できるリーダーの育成～

当会では昨年に引き続き、会員企業のDX推進支援の一環として、次のとおり研修会を開催いたします。  
前編はグループワーク中心に取り組み、後編は「デジタル時代における業務の見える化のススメ」をテーマとする基調講演をはじめ、「VR工場見学」といった手法も交えながら、道内企業をご紹介します。  
本研修を通じ、DX推進にあたってはビジネス上の課題を考えることが重要であり、必ずしも参加者自身がITやデータの専門である必要はないことをご理解いただくとともに、道内企業におけるデジタル技術の活用事例等について学んでいただきます。

1. 日 時 【前編】2022年 6月14日(火) 10:00～17:00  
【後編】2022年11月21日(月) 13:00～17:00
2. 対 象 DX構築に携わる中堅社員(管理職を含む)
3. 定 員 25名(先着順) ※申込先・申込期限等については次ページ
4. 参 加 費 無料
5. 内 容

<b>前編</b> 6/14(火)	<p>テーマ：「中小企業を対象としたDX推進のための第一歩」 ※北海道職業能力開発促進センター生産性向上支援訓練カリキュラム「DXの推進」活用</p> <p>講 師：学校法人産業能率大学総合研究所 主幹研究員 内藤 英俊 氏</p> <p>会 場：北海道職業能力開発促進センター 2階大ホール (住所：札幌市西区二十四軒4条1丁目4番1号) (電話：011-640-8828)</p>
事前課題	・自組織のDX推進の現状確認… 簡易チェックシートを作成する。
カリキュラム (予定)	<p>1. 概論の復習</p> <p>2. DX導入事例 (1) DXの本質を考える … 「ITとDXの違い」を比較。身近な事例を様々な観点で検討し、DX推進の理解を深める。 (2) 自組織のDX推進の現状確認(※) … 簡易チェックシートにより、自組織のDX推進の現状を「ハード(制度や体制)の側面」と「ソフト(人の能力)の側面」から確認し、課題を考える観点を養う。</p> <p>3. DX戦略の導入 (1) DX推進に向けた課題形成(※) … 実際の企業等のDX導入事例をもとに、自組織(自事業)の課題を洗い出す。 (2) 自組織のDX課題検討(※) … 前項で洗い出した内容や研修を通じて気づいた環境変化、自組織のDXの推進状況を整理する。DX導入に向けた課題を検討し、今後活用できるようシートにまとめる。</p>

(※)… 5人一組のグループワークに取り組んでいただきます。

各セッションの学びや気づきをワークシートに記入し、研修後の振り返りができるようにします。

<b>後編</b> 11/21(月)	<p>テーマ：「企業にとってのデジタル技術の活用とDX」</p> <p>会 場：北海道建設会館 大会議室 (住所：札幌市中央区北4条西3丁目1) (電話：011-261-6188)</p>
基調講演	<p>演題：デジタル時代における業務の見える化のススメ ～“要件定義”って何？～</p> <p>講師：有限会社ボランチ21代表 大橋 知子 氏 (札幌北海道ソフトウェア技術開発機構講師) … 企業・組織内でDX化に必要な本質的思考を共有・共感させる取組について、事例を交えながら解説し理解を深める。</p>
企業紹介	<p>演題：デジタル技術を活用した具体事例</p> <p>講師：株式会社ワールド山内 代表取締役社長 山内 雄矢 氏 … IoTを活用したスマートファクトリーの実現を目指す同企業の取り組みについて、VRでの工場見学をしながら、「人と機械とITを駆使した一貫生産体制」について理解を深める。</p>

6. 申込期限 2022年5月23日(月)

7. 申込・問合せ先 北海道経済連合会 労働政策局 担当：竹上、西山(電話：011-251-3592)

※ ご参加いただける場合は、下記 URL 又は QR コードを読み取り、専用フォームからお申し込みください。

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、オンライン実施(同日)となる場合もありますので、ご了承ください。

★講師紹介★

【前編】

氏名	内藤 英俊 氏 (学校法人産業能率大学総合研究所 主幹研究員)
略歴	<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道室蘭市生まれ</li> <li>1988年 早稲田大学商学部卒業後、SIAR-Bossard社(現Gemini Consulting)に入社。</li> <li>1993年 ローターリー財団奨学生としてスイスIMDに留学(経営学修士(MBA))。</li> <li>1999年 民間企業を経て、学校法人産業能率大学に入職。現在に至る。</li> </ul>
活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織変革・自己変容のための学習支援プログラム開発及び提供(以下、テーマ例) 組織変革に向けた課題発見(階層別マネジメント研修)、DX時代のマインドセット、ダイバーシティマネジメント、未来環境のシナリオデザイン など</li> <li>最近の著書「DXを味方に付け不確実性に価値を示す」など</li> </ul>

【後編】

氏名	大橋 知子 氏 (有限会社ボランチ21 代表)
略歴	<ul style="list-style-type: none"> <li>信州大学農学部卒業後、東洋情報システム(現:TIS)に入社。同社にてシステム開発に従事。</li> <li>その後、日本オラクル(株)、(株)アイ・ティ・イノベーションでのプロジェクトリーダー・マネージャーや営業職を経て、講師活動をスタート。現在に至る。</li> </ul>
活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>外資系ITベンダーやコンサルティング会社での業務経験から、プロジェクトマネジメント、ビジネスアナリシス、ヒューマンスキル、IoT関連、データベース関連の講師として、全国で活躍中。</li> <li>多くの企業・事業者の経営者や経営幹部、人事担当者等まで幅広い層に向け講演を行う。DXを扱う講演では、DXとは何かの本質を事例も含めて「わかりやすく」をモットーに伝授。</li> <li>(株)北海道ソフトウェア技術開発機構において、プロジェクトマネジメントやビジネス価値提案、要件定義などのDX推進リーダー向け研修講師を担当。</li> </ul>

氏名	山内 雄矢 氏 (株式会社ワールド山内 代表取締役社長)
略歴	<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道札幌市生まれ</li> <li>1992年 学生アルバイトとして同社に勤務後、1999年に入社。</li> <li>2016年 代表取締役社長に就任。現在に至る。</li> </ul>
事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>板金、機械加工、溶接組立、焼付塗装等の複合技術による社内一貫生産を可能とし、「金属製品のトータルプロデュース」を展開する。</li> <li>IoTを活用した生産体制により「経営が見える化」し、高品質・短納期・低コストを実現。</li> <li>将来の社会を見据えて航空宇宙産業への参入を計画し、技術や品質の更なる高度化を追求する。</li> <li>2020年に北海道経済産業局「ものづくり地域貢献賞(北海道経済産業局長賞)」受賞。</li> </ul>

★参加申込フォーム★

【<https://forms.office.com/r/4wq8RvJF3Q>】

【QRコード】



- ※ お申し込みは、定員に達し次第締め切らせて頂きます。
- ※ ご参加の可否については、申込締め切り後、ご入力いただいたメールアドレス宛てに事務局からご連絡いたします。